

令和8年度学校推薦型選抜

一般推薦

専門高校・総合学科推薦

小論文

農学部 エコロジカル社会経済学科

令和7年11月29日（土）実施

10時00分～11時30分

開始前に以下の注意事項をよく読んでおくこと。

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 「受験番号」は、解答用紙及び下書き用紙の受験番号欄に忘れずに記入すること。
3. この問題冊子には、2つの設問がある。
乱丁、落丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には、申し出ること。
4. 解答は、必ず解答用紙の所定の解答欄に記入すること。
所定の欄以外に記入したものは、無効である。

以下の文章を読み、問1と問2に答えなさい。

エシカル（※）消費とは、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことです。

私たち一人一人が、社会的な課題に気づき、日々のお買物を通して、その課題の解決のために、自分は何ができるのかを考えてみることで、これが、エシカル消費の第一歩です。

（※）エシカル＝倫理的・道徳的

（中略）

2015年9月に国連で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の17のゴールのうち、特にゴール12「つくる責任、つかう責任」に関連する取組として、エシカル消費が注目されています。

おやつの時間に食べるチョコレートや、毎日身につける衣類の材料となるコットン（綿）など、私たちの身の周りには、原材料が作られ、加工され、私たちの手元に届くまでにたくさんの人が関わっています。原材料の多くを生産する発展途上国には、安い賃金で働いており十分に生活することができず、貧困に苦しむ人たちがいます。その中には、労働者として働き、学校に通えない子どもが多くいるのも事実です。

また、障がい者が働く施設では、日用品などが製作されていますが、まだ多くの皆さんに浸透しているとはいえません。そして、その結果として障がい者の多くが、安い工賃で働いているという実態があります。

人・社会に配慮された商品を見つけて、選んで購入することで、より多くの人々が持続可能な生活を送れるようになります。

（中略）

遠方で生産・製造された食材や商品がインターネットを通じて、いつでもどこでも好きなだけ購入できるネットワークが私たちの生活の中に浸透しています。一方、私たちの住む日本は、山、森、川、海といった豊かな自然に加え、多様な気候や地形の影響もあり、全国各地でその土地特有の産物が作られたり、様々な地域社会が育まれたりしてきました。

「簡単」、「便利」に購入できることは魅力的ですが、「地域の振興」もお買物では大事な視点の一つです。地元のお店で商品を「買う」ことは、地元を「応援する」ことにつながります。

（中略）

「地球」というスケールで社会を考えると、私たちが多様な動植物と共存していることや多くのエネルギー資源、原材料、食料品などを海外から輸入していることに気付かされます。大量生産・大量消費・大量廃棄の暮らしによって、地球温暖化や海洋汚染などが発生し、生態系が破壊され、エネルギー資源が減少し、異常気象による農作物への被害などが深刻化しています。

(中略)

エシカル消費は「社会が豊かなときに、お金の余裕がある人が実践するもの」ではありません。一人一人が、思いやりを持った消費行動を心掛けて、商品が届くまでの背景や廃棄された後の影響を考え、そこにある課題を知り、その解決につながるようなモノやサービスを利用することが、次の世代へバトンをつないでいく私たちの役割です。消費と社会のつながりを「自分ごと」として捉え、世界の未来を変えるために、今から行動しましょう！

(以下、略)

出典) 消費者庁「エシカル消費特設サイト」より、一部抜粋

<https://www.ethical.caa.go.jp/ethical-consumption.html>

問1. あなたが経験した、または身近で見聞きした「エシカル消費」の具体例を1つ挙げ、それが社会や地域にどのような影響を与えているか、300字以内で述べなさい。

- 注意事項)
- ・ 字数には改行や段落の空白も含めます。
 - ・ 環境・経済・人の観点から書きなさい。
 - ・ 本文に示された例を参考にしても構いませんが、独自の視点を加えることを推奨します

問2. 地域の農産物や森林資源を活用したエシカル消費の可能性と課題について、あなたの考えを600字以内で述べなさい。

- 注意事項)
- ・ 字数には改行や段落の空白も含めます。
 - ・ 可能性と課題の両方を論じなさい。
 - ・ 3ページ目の図1～図3を参考に、図の数値や傾向を引用しながら、論理的に記述してください。ただし必ずしもすべての図を使う必要はありません。

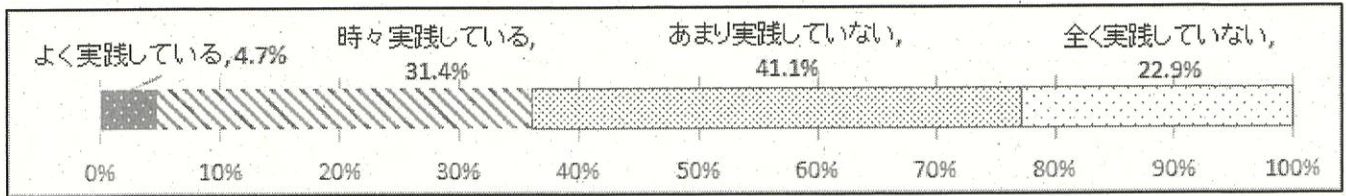


図1：あなたは、エシカル消費につながる行動についてどの程度実践していますか

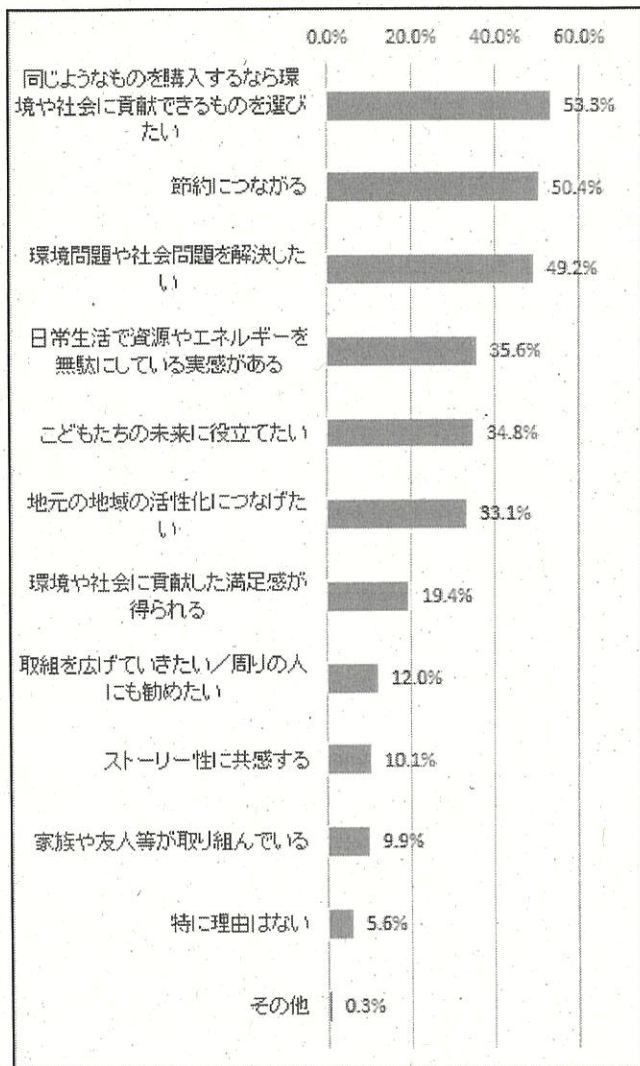


図2 あなたが、エシカル消費に取り組んでいる理由は何ですか（複数回答）

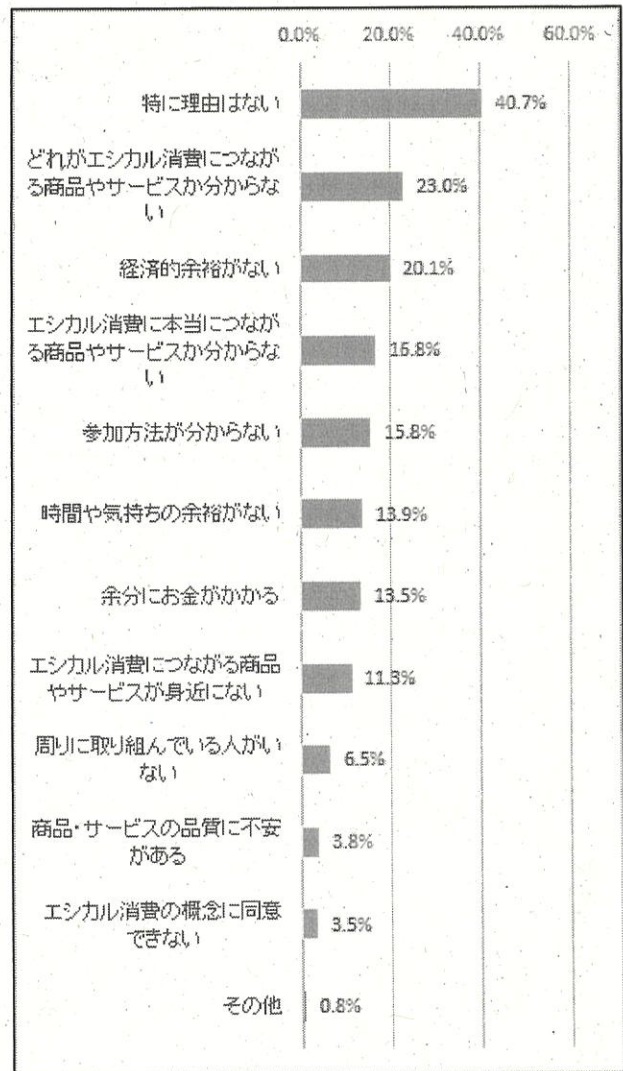


図3 あなたが、エシカル消費に取り組んでいない理由は何ですか（複数回答）

図1～図3の出典) 消費者庁「令和6年度消費生活意識調査(第3回)」より作成。

<https://www.caa.go.jp/notice/entry/039947/>

✓ 出題の意図

問 1(具体例と影響)

この問題は、受験生がエシカル消費の概念を理解し、自分の生活や身近な事例と結びつけて考える力を測ることを目的としています。単なる知識の再現ではなく、環境・経済・人の3つの観点から社会的影響を論理的に整理することで、課題解決型思考や多面的な視点を評価します。字数制限(300字)により、要点を簡潔にまとめる表現力も問います。

問 2(地域資源活用の可能性と課題)

この問題は、地域の農産物や森林資源を活用したエシカル消費について、課題と可能性をバランスよく論じる力を測ります。図1～図3のデータを根拠として活用することで、情報を読み取り、論理的に構成する力を評価します。SDGsや地域振興、環境保全といった複合的テーマを扱うため、社会経済学的な視点と持続可能性への理解が不可欠です。字数制限(600字)により、論理展開と文章構成力を総合的に判断します。